

NMMC News



独立行政法人 国立病院機構 名古屋医療センター広報誌

No.111
2023年3月号
TAKE FREE

ご自由にお取り下さい



写真：オオカンザクラの並木道／東区泉二丁目と三丁目を隔てる南北の道路にある寒桜の並木道は、毎年名古屋市内でいち早く花見ができる名所となっています。

- 巻頭言** 新型コロナウイルス感染症も3年目、振り返る時期です。いつまで“新型”？ 副院長 富田保志 2p
- ドクターよもやま話** バックアップ 歯科口腔外科医長 小田知生 3p
- 職場紹介** 薬剤部／西9病棟 4p
- トピックス** マイナンバーカードの健康保険証利用について 5p
- 医療最前線** かわる悪性リンパ腫の診療 血液内科医師 鈴木康裕 6p
- 連携医療機関紹介** 医療法人いつき会 守山いつき病院 7p



巻頭言



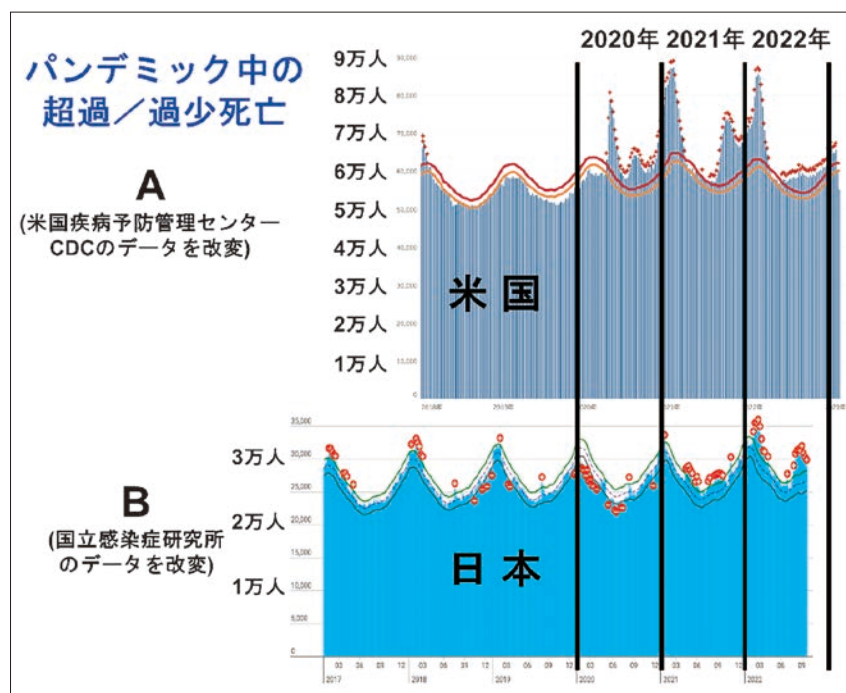
富田保志
副院長

新型コロナウイルス感染症も3年目、 振り返る時期です。いつまで「新型」？

新型コロナウイルス感染症（以下、新型コロナウイルス）パンデミックも3年以上続いている。「長い」と誰も思っているが、パンデミック初期には、世界中がパニックとなったにもかかわらず、現在も続いているパンデミックには当初ほどの危機感を感じられない。2023年5月からは感染症5類への変更が予定されマスク着用する機会は減っていくだろう。しかしウイルスの感染力は強くなっているにも関わらず、世間での規制は減らすという逆の対応となるため、今後、起こりうる問題をどのように最小化しうかが課題となる。感染力が強いため、医療機関のみがゼロコロナを続けてい

くことは困難であることが、社会に理解されることも重要である。

一方で、これまでの新型コロナへの対応の科学的な検証も重要と思う。国毎に対応は異なったが、長期間にわたる膨大な数の感染のデータを疫学的に検討することで、それぞれの国の対応、体制を振り返ることができ、新たな知見が得られるのではないかと期待する。新型コロナのパンデミックにより、疫学的なアプローチの重要性を再認識することになったが、今後も新たなパンデミックに対応するために、我が国にも米国疾病予防管理センター（CDC）のような強力な機構が必要なのかもしれないと思う。



(疫学的な見方の例) 新型コロナにより多くの命が奪われたと考えるが、新型コロナの影響を見るためには超過死亡と過少死亡数が参考となる。季節により週毎の死亡数は変動するが、過去からの統計から死亡数の上限と下限範囲が推定できる。その範囲を超える、あるいは下回る死亡数があった場合にそれぞれ超過死亡、過少死亡とする。グラフ中、波線と波線の間が統計的な死亡数の範囲に相当する。米国では、パンデミックが始まった2020年初期には死亡数は過少であったが、途中から超過となる山を認め、2022年後半では山はないが、超過は続いている。日本では2020年前半は過少で、2021年以後は超過となる週が認められる。米国と日本の比較だけでも大きな違いがあることがわかる。新型コロナパンデミックにより2020年1月から2022年9月までに日本全体では4.9万から14.1万の超過死亡が発生したことになる¹。ただし新型コロナの直接的な影響だけでなく、間接的な影響も考慮する必要がある。

参考資料：1. 国立感染症研究所 感染症疫学センター 公開データ「日本の超過および過少死亡数ダッシュボード」

ドクター よもやま話



小田知生

歯科口腔外科医長

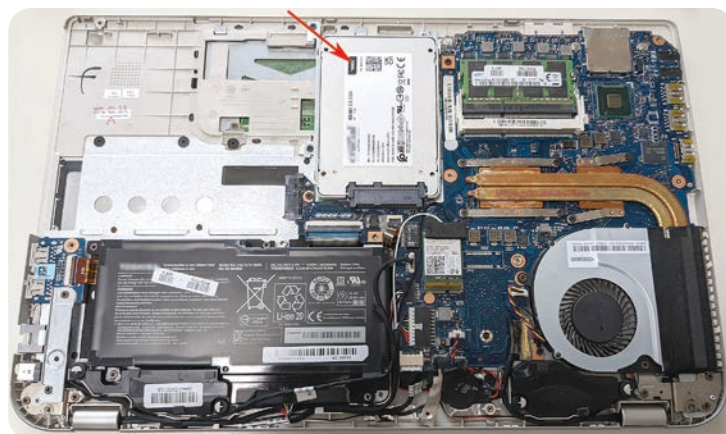
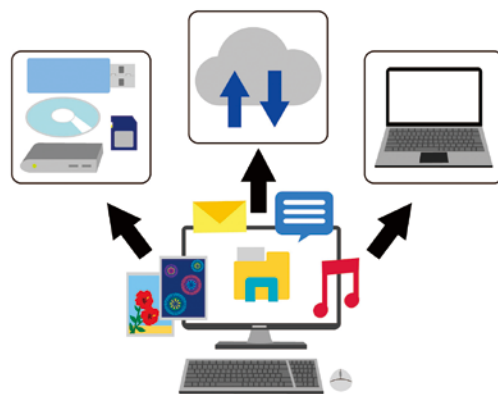
バックアップ

みなさん、バックアップはどうしていますか？スマートフォンに代表されるモバイル端末はクラウドに自動保存することが一般的になってきているので、あまり意識しなくなっているかもしれません。その一方でランサムウェアによる病院の電子カルテシステムの被害など記憶に新しい所ですし、電子機器の経年劣化による故障でデータが読み出せなくなってしまうと大切なデータが失われてしまいます。

私事ですが、こちらの病院に転勤してきて間もなく仕事用のノートパソコンと自宅のデスクトップパソコンが相次いで故障しました。原因はどちらもハードディスクの故障でした。ハードディスクはクラッシュすると一瞬で使用不能になってしまうことがあります。幸いなことに挙動不審になりながらも使用可能だったので、その間にバックアップを取ることができました。バックアップした後、ノートPCは、故障したドライブを新しいSSDにクローン化して換装しました（写真の赤矢印）。デスクトップPCの方はデータ用ディスクだったので、新

しいハードディスクにそのままコピーしました。通常でしたらノートPCを買い替えるタイミングなのでしょうが、生来分解することが大好きでメーカー保証も切れてしまっていたので、SSDに換装してしまいました。ハードディスクの時よりレスポンスが改善したので、そこは良かったのですが、その後、冷却ファンがうるさくなってきました。組み立てが悪かったのか、ファンも劣化してきたのか悩ましい状態です。やはり素直に買い替えれば良かったのでしょうか。

今回は間に合ったから良かったものの改めてバックアップを定期的に保存しておくことの重要性を感じた出来事でした。



ハードディスク→SSD

薬 剤 部

薬剤部では、手術を受けられる患者さんが安心して入院し、かつ安全に手術を受けていただくために入院前の説明等を担当する部門である「入退院支援センター」において、服薬中のお薬の確認を行っています。

薬剤師が患者さんの常用薬や市販薬・サプリメント等の把握、薬剤管理状況の聴取、副作用・アレルギー歴の



確認を行い、手術・検査前に中止が必要なお薬の確認と説明を行っています。入院前から薬剤師が関わることで、入院後の適切な薬物療法につなげられるよう努めています。

現在、服薬状況の確認には「お薬手帳」が中心ですが、令和5年1月から「電子処方せん」が準備の整った医療機関・薬局で利用ができるようになりました。電子処方せんとは、これまで紙で発行していた処方せんを電子化したものです。マイナンバーカードを利用した電子処方せんが普及すると、患者さんに処方・調剤されたお薬について、患者さんの同意があれば複数の医療機関・薬局をまたいで直近のデータを含む過去3年分のお薬のデータが確認できるようになり、より正確な情報を基に診察、処方・調剤が行えるようになります。

当院でも導入に向けて準備を進めています。これから多くの医療機関及び薬局で導入されれば、情報が一元的に管理され服用中の薬剤を正確に把握することができ、安心・安全な薬物療法を提供することが可能となります。

西 9 病 棟

西9病棟は、神経内科・内分泌内科の病棟です。主な疾患は、脳卒中、てんかん、パーキンソン病、ALS、糖尿病などです。急に発症する脳梗塞・脳出血は、病状によっては手足の麻痺やしびれにくさなど、お身体へ影響を及ぼすため、患者様のお気持ちに寄り添いながら、入院での治療を支えています。また、もとの日常生活を取り戻せるように、医師、リハビリスタッフと協働し早期から機能回復に努めてい



ます。治療やリハビリ訓練に頑張っている患者様が、少しでも元気になるようにと、私たち看護スタッフは清潔ケアに力を入れています。回復状況に応じて入浴方法を選び、安全に負担なく行えるよう工夫しています。そして、患者様の爽快感や幸福感を大切に考え、ほんのひとときでもリラクションできるよう努めています。患者様から「きもちよかった！」と仰っていただいたり、爽やかな笑顔を目にすることが何よりの励みです。これからも、患者様の安全と心地よさを一番に考え、コロナ禍で会えないご家族様にも安心していただける療養環境を提供してまいります。不安や不明な点は、いつでもお声がけください。

マイナンバーカードの健康保険証利用について

マイナンバーカードと健康保険証を一体化し、紙の健康保険証を廃止するお話もありますが、保険証の代わりにマイナンバーカードを使う新たな方法である「マイナ受付」ができる医療機関や薬局が増えています。当院におきましても「マイナ受付」をされる患者さんが少しずつ増えてきております。

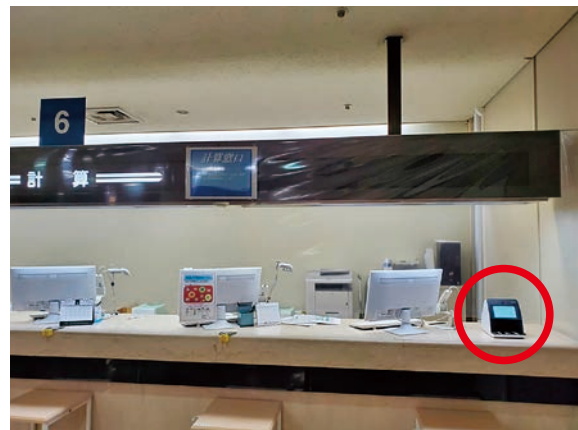
マイナンバーカードを健康保険証として使用することで

オンライン資格確認機能で限度額適用認定証を取得することが可能なため、保険者への事前申請がなくても高額療養費制度にかかる限度額を超える支払が免除されるなどのメリットもあることから、マイナンバーカードを保有される方の増加もあり、「マイナ受付」をされる患者さんは増えていくと思われます。

当院におきましては2箇所（再診窓口前及び計算窓口前）に受付端末を設置しております。受診時にマイナンバーカードを使用される際、操作方法等お困りの場合には近くの職員にお尋ねください。



再診窓口前



計算窓口前

マイナ受付
対応しています

医療機関や薬局で、保険証の代わりにマイナンバーカードを使う新たな方法。それが「マイナ受付」です。

マイナンバーカードが 保険証として使えます。

マイナンバーカードを保険証として使うと

- ① ② より良い医療が可能な！
① 国での医療機関等でも、差別待遇等の即発効果を減らし、今までに比べて医療の質が向上。より適切な医療が受けられるようになります。
② ③ ④
- ③ ④ 手続きなしで限度額以上の一時的な支払が不要に！
③ 高額療養費制度が適用されても、高額療養費制度における自己負担額を減らす支払が免除されます。

このステッカーが目印！

事前に登録するだけで利用できます！

厚生労働省 詳しくは マイナポータル



医療最前線



鈴木康裕
血液内科医師

かわる悪性リンパ腫の診療

悪性リンパ腫は、造血器腫瘍の中では最も多い疾患です。国立がん研究センターがん情報サービスによる最新の報告では、2019年に悪性リンパ腫に罹患された患者さんは年間約3万6千人で、高齢者の方が罹患する割合が高くなっています(図1)。最近は、高齢化の影響もあり悪性リンパ腫の罹患数は増加傾向となっています(図2)。

悪性リンパ腫の診断には、リンパ節生検など組織生検による病理診断が必須になります。リンパ腫の病理分類は分子病態の解明とともに改訂され、2022年には最新版が公表されました。私たち血液内科医と病理医との連携は不可欠で、院内では臨床医と病理医によるカンファレンスが定期的に行われています。

治療では、1990年代後半から分子標的薬、免疫細胞療法など新規治療薬の開発が進み、臨床の場でも導入されるようになってきました。従来は、殺細胞薬を組み合わせる多剤併用療法が主体でしたが、近年では、抗体薬、抗体薬物複

図1：悪性リンパ腫 年齢階級別の罹患率(2019年)

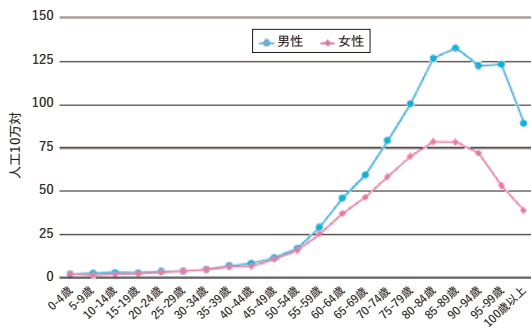
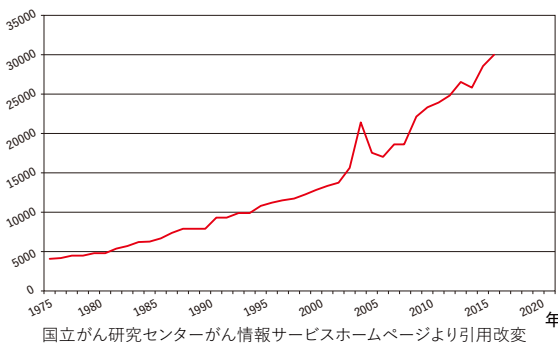


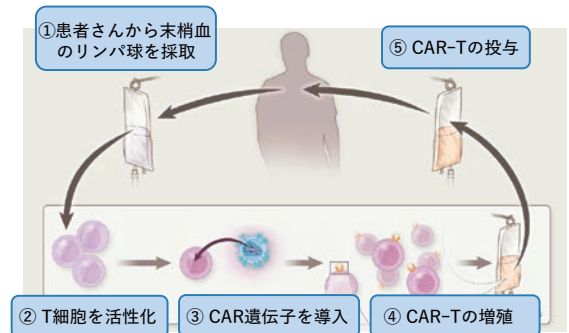
図2：悪性リンパ腫 罹患数の年次推移



合体、シグナル伝達阻害薬などの薬剤が単剤もしくは併用療法で用いられ、治療法は多岐に渡っています。CAR-T療法(図3)や二重特異性抗体(図4)という自分のT細胞の働きを用いた免疫細胞療法も有望視されています。CAR-T療法は既に本邦でも一部のリンパ腫に対して3種類の製品が保険承認されています。

当科では標準療法を第一に、多施設共同臨床試験や治験なども通じて、患者さんの状態に応じた診療を目指して行っています。各診療科や各部門、地域の医療機関と連携し、よりよい診療ができるよう励んでいきたいと考えております。

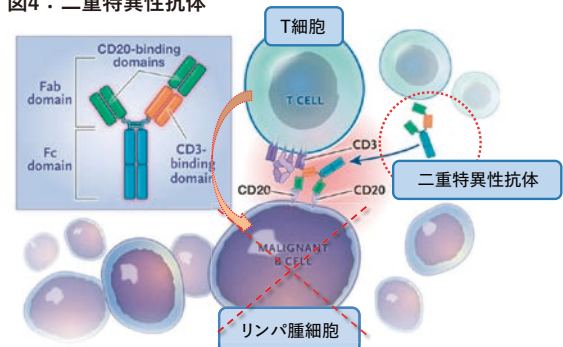
図3：CAR-T療法



CAR-T療法は、患者さんのT細胞を取り出し、腫瘍細胞を攻撃できるようCAR遺伝子の導入を行い、患者さんにもどす新しい免疫細胞療法です。図に示されるいくつかの工程を経て、CAR-Tが製造され投与されます。

(N Engl J Med. 2017 Dec 28;377(26):2593-2596より引用改変)

図4：二重特異性抗体



二重特異性抗体は、二つの異なる抗原を標的とし、同時に結合することができます。B細胞リンパ腫で開発されている二重特異性抗体は、B細胞リンパ腫に発現するCD19やCD20と、T細胞に発現するCD3を標的とし、活性化したT細胞による免疫応答を期待するものになります(注：本邦では未承認で、当院では治験という形で参加しています)。

(N Engl J Med. 2022 Dec 15;387(24):2220-2231. より引用改変)

連携医療機関紹介



医療法人いつき会 守山いつき病院



院長
遠藤 治樹

当院は、名古屋市より当時の守山市民病院を譲り受け2013年4月1日より「医療法人いつき会守山いつき病院」としてスタートし、今年2023年4月、開院10周年を迎えます。

日々、地域の皆様の健康に貢献できるよう「より良い医療サービス」を目指し少しずつ積み重ねてまいりました。そういった中で何より名古屋医療センター様をはじめとした地域基幹病院の皆様、そして患者さまの支えがあったからこそと感慨深く感じております。

守山いつき病院は、一般病棟58床（うち、地域包括ケア病床36床）と療養病棟43床からなる後方支援病院としての位置づけで循環器疾患、消化器疾患、呼吸器疾患、腎臓疾患（透析患者等）を中心とした内科系疾患の急性期からご自宅や高齢者施設で生活できるようになるまでを担っております。

また、急性期医療の治療を終えても引き続き医療提供の必要があり、病院での療養が継続的に必要な慢性期の患者さまに対しての医療ケアにも力を入れております。

外来では、循環器内科、消化器内科、呼吸器内科、腎臓内科、神経内科、糖尿病内科、泌尿器科、整形外科、眼科、皮膚科、泌尿器科を標榜し、循環器内科では心臓カテーテル検査を実施しております。

さらに眼科では昨年新たに手術機器や検査機器を導入し、これまで以上にきめ細やかな診療や白内障の手術などがご提供できるようになりました。

人工透析センターでは、最大63床の治療ベッドを準備し合併症予防に力を入れ、超純水透析での治療やオンラインHDFが行える設備の導入と腎臓リハビリテーションを実施しております。

今後は、2025年問題をはじめとした高齢者社会に向けて地域で必要となるかかりつけ医としての役割や今の時代に必要とされる医療により力を入れていきます。

そして、地域に密着した信頼される病院に近づくようより一層努力し、「次の10年」に向かって当院の医師やスタッフと一丸となって地域の皆様に寄り添った医療で貢献して参ります。何か困ったことがあれば気軽にご相談ください。



透析ベッド



透析室

医療法人いつき会 守山いつき病院

院長：遠藤 治樹（えんどう はるき）

所在地：〒463-0067 名古屋市守山区守山2-18-22

電話：052-793-3101（代表）

診療科目：内科（総合内科・循環器内科・消化器内科・呼吸器内科・神経内科・腎臓内科・糖尿病内科）・整形外科・眼科・皮膚科・放射線科・泌尿器科・血液透析センター

診療時間：午前／平日9:00～12:00

午後／平日14:00～16:00

※曜日によって診療科が異なります。

URL：https://www.ituki.com/moriyama_hp/



病院全景

外来診療担当表

令和5年3月1日現在

診療科	月	火	水	木	金		
受付A	消化器内科	1診	平嶋	平嶋	島田	島田	恒川
		2診	齋藤	齋藤	近藤高	浦田	宇仁田
		3診	浦田	村山	近藤高	藤田(1・3・5週) 田中(2・4週)	交代制(初診)
		4診	交代制(初診)	交代制(初診)	交代制(初診)	交代制(初診)	
	呼吸器内科	4診					瀧川
		5診	佐野	沖	篠原(午前) 山田有/ 鳥居(午後)	石井 (初診)	沖
		6診	鳥居厚(午前) 小暮啓(午後)	山田有(午前) 篠原(午後)	小暮啓/ 瀧川(初診)	北川	小暮啓(午前) 丹羽英(午後)
		7診	沖/ 篠原(初診)	丹羽英/ 佐野(初診)	丹羽英	椎葉	山田有/ 鳥居厚(初診)
受付B	循環器内科	8診			ペースメーカー (2・4週)	ペースメーカー (1・3週)	
		9診	近藤隆	交代制	交代制	近藤隆	西山
		10診	今井	上村	山下	富田	宮原
		11診	交代制	早川	山田高	山田高	森
	糖尿病・ 内分泌内科	12診				フットケア (2週・午後)	
		13診	交代制(初診)	交代制(初診)	交代制(初診)	交代制(初診)	交代制(初診)
		14診	丹羽靖 (初診・再診)	丹羽靖 (初診・再診)	田實 (初診・再診)	田實 (初診・再診)	杉浦 (初診・再診)
		15診	杉浦 (初診・再診)	山田努 (初診・再診)	山家由 (初診・再診)	山田努 (初診・再診)	山家由 (初診・再診)
受付C	膠原病内科 リウマチ科	8診			水谷有 (初診)	杉山眞(初診) (1・3週・午後以外)	
		12診	小嶋 (初診)	長谷川眞 (初診)	大島 (初診)	予約のみ (3週・午後)	杉山眞(初診) (1・3週・午後)
		17診	片山(午前) 高野(午後)	杉山眞(午前) 高野(午後)	梅村(午前) 平野(午後)	大島	片山(代診)(午前) 小嶋(午後)
	18・19診	長谷川眞 (午後)⑨		高野⑩・ 水谷有⑨		長谷川眞⑨・ 梅村⑩	
腎臓内科	18診	交代制(初診) 松本(午後・再診)	交代制(初診)	—	交代制(初診) 峰矢(午後・再診)	竹内(午前・再診) ※総合内科診察室にて	
	19診	浅野 (午前・再診)	中村(午前・再診) 三林(午後・再診)	—	龍華(午前・再診) 臨時再診(午後)	—	
受付D	脳神経内科	20診	小林	瀧田	梶田橋	原田	竹中宏
		21診		伊藤洋			龍見
		22診	梶田橋(初診)	竹中宏(初診)	龍見(初診)	瀧田(初診)	原田(初診)
受付E	総合内科	25診	脳波・かんセンター (岡田)	岡田	脳波・かんセンター (小林)	岡田	睡眠センター (予約のみ)(岡田)
		23診	林雅(午前) 濱田 (午後・予約のみ)	—	当番制 (午前・1・3週)	林雅 (午後)	丹羽梓 (午前)
		24診	丹羽梓 (午後・予約のみ)	—	—	—	濱田(午後)

※総合内科の新規予約は受付不可としております。

腫瘍内科(2階) (化学療法室)	1診	杉山(再診)	加藤恭(再診)	北川(再診)	杉山(再診)	佐藤眞(再診)
	2診		小暮啓/船橋			
	初診	北川・佐藤眞	佐藤眞・杉山	杉山・佐藤眞	佐藤眞・加藤恭	加藤恭・杉山

禁煙外来(2階)	特別診察室	—	当番制 (午後・予約のみ)	—	—	当番制 (午後・予約のみ)
----------	-------	---	------------------	---	---	------------------

緩和ケア内科 (2階)	特別診察室	稲田②/ 西堀①	船橋①	船橋① (近藤建 外科外来)	稲田②/ 西堀①	西堀①
----------------	-------	-------------	-----	----------------------	-------------	-----

内視鏡室 (2階)	消化器	島田/村山 近藤高/浦田/ 宇仁田/ 近藤高/恒川/ 藤田	島田(当番制) 近藤高/浦田/ 宇仁田/ 近藤高/恒川/ 藤田	平嶋/村山/ 齋藤/浦田/ 宇仁田/恒川/ 日比野/藤田	近藤高/ 宇仁田/ 近藤高/齋藤/ 恒川/藤田	島田/平嶋 (当番制)/ 村山/齋藤/ 浦田/近藤高/ 近藤高/藤田
	呼吸器	BF(当番制)	—	—	TBLB(当番制)	—

精神科(2階)	再診	—	宮本	—	宮本	宮本
---------	----	---	----	---	----	----

※精神科では当面の間、初診患者の受入れを停止しております。

脳神経外科 (2階)	1診	倉光	根来 (予約のみ)	後藤峻	交代制	須崎
	2診	高橋立	後藤峻	江口		伊藤眞
	3診	安藤遼		川口		梶田泰

外科 (1階)	1診	片岡 (消化器)	服部正 (消化器)	加藤彩 (乳腺)	未永 (一般・肝胆臓)	多代 (一般・肝胆臓)
	2診	亀井 (形成2・4週・午後)	伊藤可 (一般・消化器)	近藤建 (一般・消化器)	林孝・加藤彩 (乳腺)	林孝 (乳腺)
	3診	羽田 (一般・消化器)	中山智 (心臓血管)	田嶋 (一般・消化器)	山家豊 (一般・消化器)	加藤公 (一般・消化器)
	4診	森田 (乳腺・午後/再診)	児玉 (末梢血管 4週以外・午後)	関 (呼吸器)	萩原 (心臓血管)	竹内崇 (心臓血管)
	5診	山田眞(3週以外)		竹田伸 (一般・消化器)	森田(乳腺)	
特別診察室						

※ストマ外来…火曜1・2・3・4週 ※末梢血管外科は完全予約制です(13:30~15:30)。 ※形成外科(13:30~15:30)

◎外来受付時間 ○初診/午前8時30分~午前11時 ○再診/午前8時20分~午前11時

◎休診日 土曜、日曜、祝日、年末年始(12/29~1/3)

◎担当は都合により予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

診療科	月	火	水	木	金	
整形外科 (1階)	1診	森	家崎	高橋伸	平良	生田
	2診	高橋伸	生田	浅井(人工関節)	森(人工関節)	平良
	3診	—	浅井(リウマチ)	家崎	—	風間(2・4週)
	4診	佐藤(人工関節)	服部(リウマチ)	佐藤(リウマチ)	小嶋(リウマチ)	服部(リウマチ)
	5診	服部(人工関節)		金子(リウマチ)	金子(人工関節)	金子(リウマチ)
	6診			森(リウマチ)		小嶋(リウマチ)

皮膚科 (3階)	1診	多湖	清水	清水	清水	—
	2診	池谷	代診	代診	大野	代診
	3診	日高	日高	多湖	日高	多湖
	4診	—	池谷	—	倉橋	池谷

小児科 (3階)	午前	1診	二村 (初診・一般)	交代制 (初診・一般)	二村 (初診・一般)	交代制 (初診・一般)	田中 (初診・一般)
		2診	堀部 (血液・腫瘍)	堀部 (長期フォロー)			
		3診	前田 (長期フォロー)	前田 (長期フォロー)	前田 (長期フォロー)	前田 (長期フォロー)	前田 (長期フォロー)
		4診	後藤雅 (長期フォロー)	後藤雅 (循環器)	後藤雅 (循環器)	後藤雅 (長期フォロー)	後藤雅 (循環器)
	午後	1診	交代制 (一般)	交代制 (一般)	二村 (アレルギー)	交代制 (一般)	金子 (小児外科)月2回 交代制(一般)
		2診	堀部 (長期フォロー) 高橋 (カウンセリング)	竹中純 (神経)	田中 (アレルギー)		菊井/後藤雅 (乳児健診)
		3診	前田 (長期フォロー)			前田 (長期フォロー)	高橋 (カウンセリング)
		4診	後藤雅 (予防接種) 木村 (内分泌)月2回	後藤雅 (予防接種)	交代制 (一般)	後藤雅 (予防接種)	後藤雅 (予防接種)

遺伝(2階)	特別診察室	—	—	服部浩・ 田口・河合	—	服部浩・ 田口・河合
診療科	遺伝(3階) カウンセリング	看護外来	服部浩・ 田口・河合	—	服部浩・ 田口・河合	—

※遺伝診療科及び遺伝カウンセリングは完全予約制です。 ※カウンセリング予約枠:月曜1枠(13:00-14:00)、木曜2枠(13:00-14:00、15:00-16:00)

耳鼻いんこう科 頭頸部外科 (3階)	1診 (初診)	加藤健・中田	寺西・降旗	森永・神本	竹内佑・神本	加藤健・降旗
	2診	森永・降旗	森永・神本	加藤健	中田 横井 (再診13:30-15:30)	中田
	3診	寺西・神本	竹内佑	竹内佑	加藤健	寺西・神本 (1・3・5週) 森永・神本 (2・4週)
めまい・耳鳴り・難聴			中田(めまい) 加藤(耳鳴・難聴)			

眼科 (3階)	1診 (初診)	小口(1・3・5週) 鶴田(2・4週)	伊藤和(1・3・5週) 服部友(2・4週)	近澤	高士	
	2診	鶴田(1・3・5週) 小口(2・4週)	高士	伊藤和		
	3診	中村(1・3・5週)				
	4診		廣瀬		廣瀬	手術日
	5診	服部友(1・3・5週) 近澤(2・4週) 鳥居(午後)	近澤 (1・3・5週)	鳥居良	服部友	
	6診	吉田統		久保田	久保田	

産婦人科 (3階)	1診	中西	吉田沙	熊澤	熊澤	中西
	2診	稲葉	鈴木一	稲葉	交代制	吉田沙

※木曜の診察は、手術がある場合は1診対応となり、どちらかの医師の診察となります。産婦1ヶ月健診は、金曜日に行います。

泌尿器科 (3階)	初診	鈴木晶	交代制	平林	土井	吉野
	再診	吉野	土井	鈴木晶	伊藤	岩間
	再診	鈴木知	—	岡村		平林

血液内科 (3階)	1診	永井	飯田	永井	飯田	足立
	2診	足立	鈴木康	今橋伸	鈴木康	今橋伸
	3診	安田	平野志	小暮あ	平野大希	小暮あ
	LTFU	飯田(1週)	飯田(2週)		飯田(3週)	

※LTFU:造血幹細胞移植後外来

専門外来 (3階)	1診	笠原(4週以外) 伊藤公(4週)	小暮あ (12:00まで)	今橋眞 (14:00まで)	横幕・松下 (3週・午後)	横幕/ 渡辺(1週)
	3診	小暮あ (14:00まで)	林(12:00まで) 神田(午後)	笠原 (12:00まで)	小暮あ (12:00まで)	今橋眞

歯科口腔外科 (3階)	初診	上嶋	渋谷	小田	交代制	成田
	再診	渋谷	小田	渋谷	交代制	小田
	再診	小田	上嶋	上嶋		渋谷
	再診	成田	宇佐美	宇佐美		上嶋
	再診		成田			宇佐美

放射線治療科 (地下1階)	初診・再診	加藤恵・宮川	加藤恵・宮川	加藤恵・宮川	加藤恵・宮川	加藤恵・宮川	
	診断	午前	宇佐見・ 安藤嘉	宇佐見・ 安藤嘉	大岩・ 宇佐見	大岩・宇佐見・ 安藤嘉	大岩・ 安藤嘉
		午後	宇佐見・安藤嘉 大岩(午後3時~)	大岩・宇佐見・ 安藤嘉	大岩・宇佐見・ 安藤嘉	大岩・宇佐見・ 安藤嘉	大岩・宇佐見・ 安藤嘉
	X線TV5	午前		消化器	呼吸器	消化器	
	X線TV6	午後		耳鼻いんこう科(嚥下)		耳鼻いんこう科(嚥下)	
	RI/PET		宇佐見	安藤嘉	宇佐見	大岩	大岩
	超音波		大岩・ 森田(午前)	森田	大岩(生検)/ 森田	遠藤・須田 (乳腺)	—
検診		大岩・須田	大岩・須田	大岩・須田	大岩・須田	大岩・須田	

独立行政法人 国立病院機構 名古屋医療センター